

令和元年度

箕面北部丘陵整備事業特別会計
財務諸表

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)	科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	6,921	8,084	▲ 1,163	I 流動負債	544	565	▲ 21
現金預金	369	430	▲ 60	地方債	177	194	▲ 18
歳計現金等	369	430	▲ 60	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	50	—	50	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	8	17	▲ 9
その他未収金	50	—	50	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	360	354	6
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	18,345	18,635	▲ 290
その他流動資産	6,502	7,654	▲ 1,152	地方債	11,609	11,779	▲ 170
II 固定資産	15,842	13,124	2,718	長期借入金	5,807	5,807	—
事業用資産	14,215	11,340	2,874	他会計借入金	5,807	5,807	—
有形固定資産	14,214	11,340	2,874	その他長期借入金	—	—	—
土地	14,047	11,155	2,892	退職手当引当金	187	202	▲ 15
建物	51	55	▲ 4	その他引当金	—	—	—
工作物	116	130	▲ 13	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	742	847	▲ 106
船舶	—	—	—	負債の部合計	18,888	19,199	▲ 311
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,874	2,008	1,866
無形固定資産	0	0	▲ 0	(うち当期純資産増減額)	1,866	▲ 7,253	9,119
地上権	—	—	—				
特許権等	0	0	▲ 0				
インフラ資産	1,044	1,044	—				
有形固定資産	1,044	1,044	—				
土地	1,044	1,044	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	4	90	▲ 86				
投資その他の資産	578	649	▲ 70				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	578	649	▲ 70	純資産の部合計	3,874	2,008	1,866
資産の部合計	22,762	21,207	1,555	負債及び純資産の部合計	22,762	21,207	1,555

行政コスト計算書

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2,089	11,504	▲ 9,415
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	13	1	13
寄附金	—	—	—
繰入金	127	2,712	▲ 2,585
特別会計繰入金	127	2,712	▲ 2,585
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	1,925	8,745	▲ 6,820
その他行政収入	24	46	▲ 22
2 行政費用	3,179	12,536	▲ 9,357
税運動費用	—	—	—
給与関係費	80	19	61
物件費	63	89	▲ 26
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	75	▲ 72
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,034	4,388	▲ 3,354
減価償却費	18	9	9
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	8	16	▲ 8
退職手当引当金繰入額	1	12	▲ 11
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	1,974	7,929	▲ 5,955
行政収支差額	▲ 1,090	▲ 1,032	▲ 58
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	7	53	▲ 47
地方債利息・手数料	6	53	▲ 47
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	1	1	▲ 0
金融収支差額	▲ 7	▲ 53	47
通常収支差額	▲ 1,097	▲ 1,085	▲ 11
特別収支の部			
1 特別収入	3,039	1,070	1,969
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	147	903	▲ 756
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	167	▲ 167
その他特別収入	2,892	—	2,892
2 特別費用	0	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	0	▲ 0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	3,039	1,070	1,969
当期収支差額	1,943	▲ 15	1,958
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,943	▲ 15	1,958

キャッシュ・フロー計算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位：百万円)

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2,045	10,803	▲ 8,758
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	13	1	13
寄附金	—	—	—
繰入金	127	2,712	▲ 2,585
特別会計繰入金	127	2,712	▲ 2,585
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	1,881	8,044	▲ 6,163
その他行政収入	24	46	▲ 22
行政支出	2,017	7,716	▲ 5,699
税連動支出	—	—	—
給与関係費	203	214	▲ 10
物件費	300	342	▲ 42
維持補修費	469	2,674	▲ 2,205
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	98	▲ 88
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,034	4,388	▲ 3,354
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7	77	▲ 70
地方債利息・手数料	6	77	▲ 70
他会計借入金利息等	1	1	▲ 0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	21	3,010	▲ 2,989

科 目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	218	973	▲ 755
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	147	903	▲ 756
財産収入	70	70	0
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	176	1,776	▲ 1,600
公共施設等整備支出	176	1,776	▲ 1,600
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	42	▲ 803	845
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	63	2,207	▲ 2,144
III 財務活動			
財務活動収入	7	4,495	▲ 4,488
地方債	7	4,495	▲ 4,488
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	130	6,960	▲ 6,830
地方債償還金	130	6,960	▲ 6,830
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	0	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 123	▲ 2,465	2,342
収支差額合計	▲ 60	▲ 258	198
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	430	688	▲ 258
形式収支	369	430	▲ 60
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	369	430	▲ 60

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計か らの繰入金	一般会計へ の繰出金	合 計
前期末残高	▲ 3,589	▲ 30,885	▲ 5,807	—	42,289	—	2,008
当期変動額	—	1,943	▲ 77	—	—	—	1,866
当期末残高	▲ 3,589	▲ 28,942	▲ 5,884	—	42,289	—	3,874

会 計：箕面北部丘陵整備事業特別会計

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,008	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債 を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設 仮勘定を含む)	2,977				区画整理事業に伴う固定資産の増 +2,718
② インフラ資産(建設 仮勘定を含む)		1			
③ その他		70			
小 計	2,977	71	2,906		
II 資産の裏付けのない 固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職 手当引当金等)	120				その他固定負債の減 +106
小 計	120		120		
III その他の増減					
① その他の資産(負 債を伴わないもの)		1,163			棚卸資産の減 -1,163
② その他の負債(資 産を伴わないもの)	3				
小 計	3	1,163	▲ 1,160		
I～IIIの増減合計	3,100	1,234	1,866		
当期末純資産残高				3,874	

会 計：箕面北部丘陵整備事業特別会計

固定資産附属明細表 (箕面北部丘陵整備事業特別会計)

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	11,417	2,892	-	14,309	94	18	14,214
土地	11,155	2,892	-	14,047	-	-	14,047
建物	127	-	-	127	76	4	51
工作物	134	-	-	134	18	13	116
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	1,044	157	157	1,044	-	-	1,044
土地	1,044	-	-	1,044	-	-	1,044
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	157	157	-	-	-	-
重要物品	14	12	16	10	10	-	0
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	0	1	1	0	0	0	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	90	174	260	4	-	-	4
合 計	12,565	3,236	433	15,367	104	18	15,263

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	0	-	0	0	0
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	0	-	0	0	0
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	0	-	0	0	0

引当金明細表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	17	8	17	—	8
退職手当引当金	202	6	15	5	187

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	1,943
ア 固定資産の増減	18
減価償却費	18
固定資産売却益(損)	-
固定資産除却損	0
減損損失	-
出資金評価減	-
災害救助基金(物資)の増(減)	-
修学資金貸付金の償還免除	-
重要物品の受入	-
イ 流動資産・流動負債の増減	1,967
未収金の増加(減少)	-
還付未済金の減少	-
棚卸資産売却原価	1,974
棚卸資産評価損	-
不納欠損引当金繰入額	-
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	8
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 14
ウ その他非現金取引項目	1
貸倒引当金繰入額	-
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	1
うち退職手当支出時の引当金取崩額	-
その他引当金繰入額	-
地方債発行差金	-
エ 投資的経費の財源	▲ 147
国庫支出金	▲ 147
分担金及び負担金	-
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	▲ 824
棚卸資産の原価に算入する支出額	▲ 824
カ 地方債利息の会計間の配賦	▲ 0
キ その他の取引項目	▲ 2,936
その他の行政収入	▲ 44
その他の行政費用	-
その他の特別収入	▲ 2,892
その他の特別費用	-
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	21

注記（箕面北部丘陵整備事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

国道423号バイパス（箕面グリーンロード）の整備により大阪都心部へ直結される箕面北部地域において、世代間の共生・環境との共生・地域の共生の3共生をテーマとした土地区画整理事業等を実施しています。

土地区画整理事業とは、都市基盤が未整備な市街地や市街化の予想される地区を健全な市街地にするために、道路・公園・河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業です。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 本会計では、全体の事業費（関連事業含む）86,800百万円のうち府費負担額として60,300百万円を上限に、一般会計からの繰入れ等を行っています。なお、令和元年度末時点における一般会計からの繰入金
の累計額は42,289百万円です。
- 土地区画整理事業における保留地処分金を事業収入として計上する一方、公共施設整備等も含め造成に要
した事業費すべてを、売却目的の保留地の原価に相当する棚卸資産（未成土地）原価として計上するととも
に、これらの差額に相当する額を棚卸資産評価損として「その他行政費用」に計上しております。
- 造成に要した資金の支払利息は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。
- 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移
し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は12,149百万円
です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。